

第 19 回 さいたま赤十字病院の近隣調剤薬局との連携会 議事録

日時：2022 年 10 月 14 日（金）17：30-18：40

場所：当院 7F 第 5・6 会議室

参加者：（敬称略・順不同）

アイン薬局：近氏・宮城氏

ウエルシア薬局さいたま新都心けやきひろば店：新井氏、

コスモ薬局上落合・さいたま市薬剤師会：野田政充理事

セイムスさいたま新都心薬局：佐藤・渋谷氏

南山堂薬局さいたま新都心店：吉原氏

みどりの薬局：緑川氏

薬剤部：興野副部長、松沼課長、井上係長、竹内係長、高野係長、納谷、栗原、寺坂、

アルフレッサ：大阪支店長、瀬戸氏

議事

1. 自己紹介

2. 前回まで議事録の確認

1) リフィル処方について

- ◇ 当院ではリフィル処方の運用は準備中。
- ◇ 医師向けマニュアルは作成済み
- ◇ 今後調剤薬局へアンケート検討予定

2) 休診日の日中の時間帯における院外処方化について

- ◇ 休診日も院外処方化を実施 特段問題なく運用できている
- ◇ 16：30 以降の処方については会計時間等を考慮し、院内外判断。

3) 腹膜透析の院外処方化について

- ◇ 20 名程度運用中 特段問題なく運用できている

4) 疑義照会簡素化の合意書について

- ◇ 疑義照会簡素化から問い合わせ簡素化へ名称変更予定
- ◇ 後発→先発品への変更については、合意書内へ載せるかは、まだ未定。

5) トレーシングレポートの書式変更について

- ◇ 抗がん剤用を作成した。（今後は irAE 用も作成予定）
- ◇ 各薬局の意見を取り入れた上で、フォーマットを更新する。

3. 各店舗から連絡事項等

入手困難薬品の対応方法について

- ◇ 質疑1：在庫がない場合、近隣薬局へ相談してよいか
在庫状況は各店舗異なるので、今後も適宜相談可能。
- ◇ 質疑2：在庫状況が悪い場合、当院と連携してよいか
院内在庫と近隣店舗の在庫が異なることもあり、在庫確保困難時は、近隣薬局へ相談もしくは医師へ疑義照会継続を。

4. さいたま赤十字病院から

薬剤部より

- ・緩和領域におけるトレーシングレポート運用について
 - ◇ さいたま市民医療センターが緩和ケアフォローアップシートを作成した
当院でも同一フォローアップシートの運用をしていきたい
 - ◇ 次回受診日の2~3日前に、薬局側が電話でフォローアップ、トレーシングレポートで情報提供
 - ◇ トレーシングレポートで医師の診察時間の短縮、来局後の疑義照会簡素化効果を期待
- ・薬の説明方法について
 - ◇ 循環器科医師からの相談事例を共有
医師側からの勉強会を計画も検討
- ・地域ケア意見交換会について
 - ◇ 緩和ケアセンター 地域ケア意見交換会を毎月第三火曜日に実施
 - ◇ 院外薬局参加中。意見交換会前に確認事項等あれば、事前相談を。

5. さいたま市薬剤師会から

- ◇ 緩和ケアフォローアップ 薬局側のWG立ち上げ予定。積極的な参加を。
がん、心不全もWG予定
- ◇ 日薬の学術大会 2年後さいたまで開催予定 積極的な演題発表を

6. 報告・確認事項等

- ・第25回 がん診療連携セミナー
irAE講演会 10/20(木) 18時~ 当院多目的ホール or ZOOM
- ・第11回 レジメン研修会：11/18(金) 18時~ WEB開催
- ・アルフレッサ：危険運転の記事が出たことの説明

7. その他

- ・次の開催日 予定：2022年1月13日(金) 17時半~ 対面?WEB? 未定